



新年賀詞

明けましておめでとございます。新年にあたりご挨拶を申し上げます。新年にあらたにご挨拶を申し上げます。皆様のお正月は如何でしたか？一年の計は元日にあり。如何なる思いを籠められましたでしょうか。私は紅白歌合戦が終了し、「行く年来る年」除夜の鐘を聞くと同時に家を出て、近くの琴平神社に家族で初詣。そして、今年も東杏印刷の業績向上と社員一同及び家族の健康を祈りながら新年を迎えました。又、私は今年も年初恒例の「第93回箱根駅伝」の往路を箱根湯元駅前(第5区)の沿道にて愚妻と読売新聞の小旗を手に学生達の応援に行きつて参りました。何と11年連続の応援です。今年には応援前に「箱根湯元の温泉に長く浸かり、沿道での駅

伝選手通過迄の直立の待ち時間を極力減らすことが出来ました。勿論、駅伝選手通過後はこれも恒例の「はつ花本店」での蕎麦と日本酒、矢張りお正月は此れを遣らねば新年は始まりません。果たして、箱根駅伝の結果は青学の3連覇と成るのか、新年3日の午後には判明となります。

又、東杏印刷は皆さまのお蔭を持ちまして創業52年目の新しい年を迎えることが出来ました。此処に心から厚く御礼申し上げます。昨年は医療関連商品の製造販売の維持・拡大及び医療関連に囚われない高いの形成を目指し他分野・他業種商内開発にも取り組み何とか細々とすが明るい光を灯すことが出来たと感じております。

2017年元旦

常に「良い商品」「良い仕事」 作りに毎日時間をかけて取り 組んでいきます



新年あけましておめでとございます。昨年は格別なお引き立てを賜り誠に有難うございました。本年も社員一同頑張るつもりです。2017年のあんずだより第一弾は、社長と各部の部長による新年の挨拶と今年の抱負を掲載いたします。是非一読ください。

東杏印刷2017年 始動

集 東杏印刷から新年のご挨拶をさせていただきます

東杏印刷株式会社代表取締役社長 岩中 光明



そして、本年2017年に当社が皆様のお役に立てる為に取組んでいかなければならない重点課題は以下の5点です。

- ①メンテ完了の機器類での製造実力の向上を果たすこと
- ②コスト優位性と新製品・新商品の開発を含めた生産性の向上に努めること
- ③東杏印刷色(ブランド)の拡大に積極的に取り組み推進すること
- ④輸出入商内の法人向けのみならず個人消費者向けへの販売展開に努めること
- ⑤成長の源泉である人材の育成と技能の伝承に力を注ぐこと

明けましておめでとございます。昨年の8月22日に赴任してから約4か月が経ちました。当初の目標は、「半年で医療関連の知識を当社管理職と同等に持つ」でしたが、約一週間で目標を変えました。新しい目標は、「医療関連以外の核となる新たな事業を起す」です。この目標は当社のお客様の大半を占める病院・クリニック・薬局様のサービスの低下や探究心の衰えではなく、新しい事を始める事で違った視点から、お客様へのご提案や、お役立ちが出来ることを目指します。昨年12月のより、電子カルテの紹

東杏印刷2017年 営業部 始動

「楽しむ」

取締役営業本部長 大阿久 悟



私事で恐縮ですが、住んでいる地域で少年野球の監督をやっています。昨年は、最終の公式戦を優勝で終わる事が出来ました。昨年一年間も同様に素晴らしい成績が出せると挑んで新年を迎えましたが、夏場までの公式戦8大会で最高順位三位、あと少しの成績が続き、仕事も気が入らない状態でした。8月から仕事が変わり、一か月が経って何とか仕事に慣れた頃に最終の公式戦が始まりました。持ち前の引きの強さもあり、執筆時にはベスト4が確定しています。あと数週間結果が判明しますが、一緒にやっている子供達も含めて、私自身納得する結果に終われば良いと思っています。年始若しくは、ご訪問時に結果を聞いて頂ければ、お教えしますよ。何れにせよ、本年も成長出来る良い年にしたいと思います。願うばかりです。

本年は、「楽しむ」を基本に皆様へ愛される『東杏印刷』になる事を宣言します。本年も宜しくお願い致します。

東杏印刷2017年 管理部 始動

「愛される会社に」

取締役管理本部長 金井 健



介や電力のコストダウンの提案等新しい事にも挑戦しています。これらは、新たな事業とまでは言いませんが、お客様への新たなサービスの一貫として今年度も進めて参ります。今年度も新たな取り組みをどんどん検討してまいりますのでご期待の程宜しくお願い致します。

弊社では近隣から通勤する方が多く、女性社員の中には子育てをしながら働いている方もおります。弊社の親会社も含め上場会社など大企業は、女性活躍推進法に促し、運営していかねばならぬようになりました。弊社の規模的には努力義務ではあるもののグループ企業としても足並みを揃えていこうとの思いもあります。

弊社のお客様である医療関連業界は女医さんや薬剤師さんなど、早くから女性が活躍する土壌が整っていました。いろいろな状況などが異なりますが、参考にしたいと思えます。これらを筆頭に他にもこの会社にはやらねばならぬことがまだまだあります。これらをひとつひとつクリアして、みなさまに愛される会社を目指します。

本年もご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

東杏印刷2017年 製造部 始動

「Made by TOKYO」をブランドに

製造部本部長 澤村 博之



明けましておめでとございます。旧年中は格別なご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、私を含む各部門長の役職名をご覧になり、「おやっ」と思われた方もいらっしゃるでしょう。実は、昨年10月に組織改編を行い、本部制を導入いたしました。現在はまた各本部長が部長を兼務しており、業務上の変化はそれほどありませんが、今年それを一歩進めたいことと思います。具体的には各部長職を我々以外の社員に任せ、また女性がより活躍できるような職場体制にしていきたいです。

さて、昨年より開始した新潟工場の設備改良は本年2月に完了予定となっております。今暫くの間を戴くこととなりますが、完了の折にはより品質の高い製品をお届けすることができると、工場従業員一同とても喜んでおります。また、設備部門以外では、今般話題になっている情報漏洩対策として「日本印刷個人情報保護体制認定制度(JPPS)」の認証取得に向けて体制を整えております。お客様がより安心してお仕事を任せられる業務体制を構築すべく、今年の7月中の認証取得に向け準備しております。

当社は今年2月にお陰様で五十二期目を迎えます。これも偏にお客様のご愛顧の賜と感謝致しております。ただ、長きに渡り医療業界でお世話になっておりますが、当社の努力不足もあり、お世辞にも業界での認知度が高いとは言えません。より多くのお客様に当社を知って戴き、当社製品をご利用して戴く。そして、メイドバイ『東杏(Made by TOKYO)』をブランドとして認識して戴けるよう、製造部員のスキルアップと生産設備の改善、最適化を進めていく所存です。

皆様におかれましては、本年もより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、製造部一同心よりお願い申し上げます。

あんず
お客様専門
情報誌
だより

< 第49号 >

東杏印刷は医療現場を支える皆様・患者様にとっての快適な医療空間づくりをお手伝いします

発行所
TOKYO PRINTING CO.,LTD.
東杏印刷株式会社
〒178-0063
東京都練馬区東大泉2-11-4
TEL 03-3923-1101(代)
FAX 03-3923-1109

あんずだより編集部
http://www.tokyop.co.jp

スマートフォン専用

Facebookで検索

あんずだより

Facebook QRコード

あんずだよりのバックナンバーがご覧頂けます

